

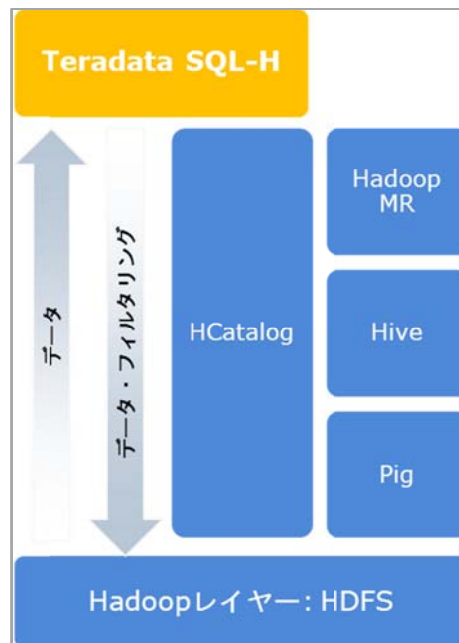
(参考資料-2)

Teradata SQL-H

Teradata SQL-H は、Apache HCatalog を介して Hadoop データに対し、標準の ANSI SQL で直接アクセスすることを可能にする機能です。

この機能により、企業内のすべてのユーザーやアプリケーションは、これまで利用してきた SQL や BI ツールを使って、Teradata データウェアハウスのパフォーマンス、ワークロード管理、セキュリティを活用しつつ、Hadoop に格納されているデータに直接、またすばやくアクセスできるようになります。ユーザーはバッチ処理を基本としたこれまでの Hadoop 処理に対し、SQL を使ってリアルタイムでクエリーが実行できるため、利便性が向上します。ユーザーは単一の SQL クエリーで、Teradata データベース内のデータと Hadoop 内のデータを組み合わせた分析が可能になります。

また Hadoop に対しては、必要なデータのみ参照可能になるため、データロード時のパフォーマンスが向上するほか、データの移動や複製が最小限に抑えられます。その結果、これらに要するリソースやコストも抑制されます。



Teradata SQL-H は、オープンソースの Apache HCatalog を利用する Hortonworks 社の Hadoop、Hortonworks Data Platform(※)をサポートします。

Teradata SQL-H は、ネットワーク接続された Teradata プラットフォームと Hadoop システム間で機能しますが、2013 年 3 月に発表した Teradata Unified Data Architecture の考え方に基づきリリースされた、Teradata Data Warehouse Appliance 2700 および 4 月に発表した Teradata Active Enterprise Data Warehouse 6700 で採用した Infiniband を使用することで、さらに高速なデータアクセスが可能となります。

(※)Hortonworks Data Platform について

Hortonworks Data Platform は、エンタープライズ向けのオープンで安定的な基盤です。Hortonworks 社は、大容量データの格納、管理、処理用のオープンソース・プラットフォーム Apache Hadoop のトップベンダーであり、テラデータ・コーポレーションと 2012 年に戦略的パートナーシップを締結しました。同社は Apache コミュニティと共に、Hadoop の堅牢性と導入、管理、利用の容易性を高めることに努めています。また、企業やシステムインテグレーター、テクノロジーベンダー向けに、テクニカルサポートやトレーニング、認可プログラムを提供しています。